

令和 8 年度 公立森町病院
一般撮影 FPD 画像処理システム更新事業
仕様書

公立森町病院

- 1 事業名称 令和 8 年度 公立森町病院 一般撮影 FPD 画像処理システム更新事業
- 2 施工箇所 公立森町病院（静岡県周智郡森町草ヶ谷 391-1）
- 3 納品内容 一般撮影 FPD 画像処理システム 1 式
（運搬・設置・設定費用を含む。）
- 4 履行期間 令和 8 年 11 月 11 日～令和 9 年 1 月 29 日
- 5 納品物の性能・機能に関する仕様
 - 5-1 カセット型フラットパネルディテクター（以下、FPD）について、以下の要件を満たすこと
 - 5-1-1 FPD は 17×17 インチ 2 枚を用意すること。
 - 5-1-2 FPD は汎用の立位/臥位撮影台に装填して使用できること。
 - 5-1-3 FPD は患者の被ばく低減を考慮して高感度な GOS や CsI を用いた間接変換方式であること。
 - 5-1-4 FPD は無線通信対応であり、有線運用と切替えて使用できること。且つ FPD を有線接続した際、FPD 用のバッテリーに対し充電がなされること。
 - 5-1-5 FPD の重量はバッテリー重量を含めて、17×17 インチ 2.3kg 以下であること。
 - 5-1-6 FPD の読取り画素サイズは 150μm 以下であること。
 - 5-1-7 FPD の読取りグレーレベルは 12bit 以上であること。
 - 5-1-8 撮影後 2 秒未満でプレビュー画像が表示されること。
 - 5-1-9 無線は、IEEE802.11a/n（5.0GHz/2.4GHz）に対応していること。
 - 5-1-10 バッテリーは内蔵式であること。
 - 5-1-11 バッテリーの寿命はパネル製品寿命同等であることとし、劣化によるバッテリー交換費用が生じないこと。
 - 5-1-12 バッテリーは充放電に強く安全性の高いものを採用していること。
 - 5-1-13 バッテリーが完全放電した状態からフル充電迄に要する充電時間は、30 分以内であること。
 - 5-1-14 全面耐荷重 300 kg 以上、二辺支持耐荷重 130 kg 以上であること。
 - 5-1-15 耐衝撃性能として、落下高さ 1220mm の MIL 規格(MIL-STD-810G)に準拠していること。
 - 5-1-16 バッテリー残量を FPD 本体で確認出来ること。
 - 5-1-17 X 線自動検出機能を有すること。
 - 5-1-18 FPD 内部にメモリ機能を有しており、99 枚以上の撮影画像が保存できること。
 - 5-1-19 立位および臥位撮影台に FPD をいれたままにする際に充電を行うケーブルを立位

および臥位撮影台双方に用意すること。

- 5-2 FPD コンソールについて、以下の要件を満たすこと
- 5-2-1 FPD コンソールは1台で既設のCR読取装置も制御することができること。又は、CR読取装置が使用できるようにすること。
- 5-2-2 日本語表示であること。
- 5-2-3 患者情報を入力する機能を有すること。
- 5-2-4 マルチタッチパネルモニターを採用していること。
- 5-2-5 画像処理として濃度・階調処理、周波数処理、多重解像度処理、粒状性抑制処理等の各機能を有すること。
- 5-2-6 "DICOM3.0規格に準拠し次のサービスクラスを標準でサポートしていること。
 - ・ Storage SCU(処理済画像を転送可能なこと)
 - ・ Print Management SCU
 - ・ Modality Worklist Management
 - ・ Modality Performed Procedure Step
 - ・ Grayscale Standard Display Function"
- 5-2-7 画像上の任意位置へ自由に文字を編集/レイアウトする機能を有すること。
- 5-2-8 コンソールで読取画像の再処理が行えること。
- 5-2-9 コンソール画面上でバッテリー、電波の状態確認が可能であること。
- 5-2-10 長尺撮影の読み取りに対応していること。
- 5-2-11 既存の放射線情報システムより患者情報・オーダー情報等を取得できること。
- 5-2-12 既存の検像システムへ出力できること。
- 5-2-13 既存のX線発生装置と連携するため接続すること。
- 5-2-14 バーコードリーダーおよびバーコードスタンドが備えられていること。
- 5-3 立位撮影台について、以下の要件を満たすこと
- 5-3-1 受像部の昇降は、手動式と電動昇降のいずれかに対応していること。
- 5-3-2 撮影中心位置は、床面より430 mm以下～1550 mm以上の範囲で動かすことができること。
- 5-3-3 撮影領域下端から撮影部下面までの距離は123 mm以下であること。
- 5-3-4 患者が触れる撮影面は、清掃を容易にするためフラットであり、段差や隙間が無いこと。
- 5-3-5 グリッドは、ユーザーが簡単に取り外し、交換できること。
- 5-3-6 既設X線発生装置のAECを組み込めること。
- 5-3-7 撮影面材質は、X線の透過性が良いカーボン板または同等の素材であること。
- 5-3-8 17×17インチ（フルサイズ）のFPDを搭載できること。
- 5-3-9 FPD通信ケーブルを、装置に内装できること。
- 5-3-10 胸部正面撮影などに使用できるサイドつかまり棒が、撮影部両側にあること。

- 5-3-11 胸部側面撮影などに使用できる撮影部上側つかまり棒が装置に取り付けられること。
- 5-3-12 患者情報を表示する端末を撮影台に取り付けることができること。
- 5-4 臥位撮影台について、以下の要件を満たすこと
 - 5-4-1 フットスイッチで電動昇降機能が操作できること。
 - 5-4-2 天板の昇降範囲は、床上 360 mm以下～910 mm以上であること。
 - 5-4-3 天板の耐荷重は、135 kg以上であること。
 - 5-4-4 天板サイズは、1800×730 mm以上であること。
 - 5-4-5 天板の長手方向のストロークは、±500 mm以上であること。
 - 5-4-6 天板の幅手方向のストロークは、±100 mm以上であること。
 - 5-4-7 グリッドは、ユーザーが簡単に取り外し、交換できること。
 - 5-4-8 既設 X 線発生装置の AEC を組み込めること。
 - 5-4-9 17×17 インチ（フルサイズ）の FPD を搭載できること。
 - 5-4-10 FPD 通信ケーブルを、装置に内装できること。
- 5-5 接続について、以下の要件を満たすこと
 - 5-5-1 オーダー情報を取得するため、DICOM3.0 規格で既存の放射線情報システムと接続すること。またその接続費用を含むこと。
 - 5-5-2 取得した画像を DICOM3.0 規格で既存の検像システム×2 式へ出力すること。またその接続費用を含むこと。
 - 5-5-3 既存の X 線発生装置と連携するため接続すること。またその接続費用を含むこと。
- 5-6 その他、以下の要件を満たすこと
 - 5-6-1 装置の納入、据付、及び調整を行うこと。
 - 5-6-2 不具合が生じた場合には迅速に対応すること。
 - 5-6-3 納入に関する日時や場所等については、当院と調整の上、対応すること。
 - 5-6-4 当院のシステムを操作するスタッフに対して、事前に十分な操作説明を実施すること。また、操作に関する質疑については速やかに対応すること。
 - 5-6-5 日本語の取扱説明書を 2 部以上用意すること。
 - 5-6-6 機器の運搬、設置及び撤去、廃棄に関するすべての費用を含むこと。
 - 5-6-7 院内での正常動作のための設置及び動作テストが必要な場合、その費用を含むこと。
 - 5-6-8 本仕様書を履行するにあたり確認事項が発生した場合は意見書の提示と協議を行うこと。
 - 5-6-9 その他、この仕様に定めのない事項については、その都度協議すること。